

平成30年度宇都宮大学農学部第3年次編入学試験問題

宇都宮大学農学部

科目名： 小論文	学科名： 農業経済学科
----------	-------------

「平成28年度 食料・農業・農村白書」に掲載された図表1から図表4は、販売農家の動向に関する表です。これらを見て、問1から問3に答えなさい。なお、販売農家とは、経営耕地面積30a以上の農業を営む世帯または農産物販売金額が年間50万円以上ある世帯を指します。

問1 図表1と図表2は、販売農家の推移に関する表です。図表1は、2005年から2015年にかけての販売農家数の推移を、販売農家の販売金額規模別に集計した表です。図表2は、2005年から2015年にかけての1経営体当たりの農業所得の推移を、主な営農類型別に集計した表です。これら2つの表からわかることを説明しなさい。

農業所得：農業経営によって得られた総収益額（農業粗収益）から、農業経営に要した一切の経費（農業経営費）を減じたもの

問2 図表3と図表4は、販売農家の販売先と農業生産関連事業に関する図表です。図表3は、2015年における、販売農家が最も農産物を出荷・販売している出荷・販売先がどこかを、販売農家の販売規模別に集計した表です。図表4は、農業生産関連事業に取り組む販売農家について、農業生産関連事業の売上規模別に、販売農家数と農業生産関連事業の売上金額の割合を示した図です。これら2つの図表からわかることを説明しなさい。

農業生産関連事業：農産物の加工、観光農園、農家民宿等の農業生産に関連した事業のことで、消費者への直接販売は含まない

問3 もしあなたが、将来農家になるとしたら、どのような農家を目指しますか。図表1から図表4までを参考に、自由に論じなさい。

図表1 農産物販売金額の規模別にみた販売農家数と増減率

単位：戸、%

	北海道					都府県				
	2005年	2010年	05-10年の増減率	2015年	10-15年の増減率	2005年	2010年	05-10年の増減率	2015年	10-15年の増減率
全体	51,990	44,050	-15.3	38,086	-13.5	1,911,434	1,587,156	-17.0	1,291,505	-18.6
300万円未満	9,168	7,660	-16.4	6,154	-19.7	1,314,715	1,132,127	-13.9	914,239	-19.2
300-700万円	7,692	5,718	-25.7	4,589	-19.7	195,969	152,198	-22.3	125,924	-17.3
700-1,500万円	10,999	9,810	-10.8	7,826	-20.2	112,969	94,347	-16.5	81,595	-13.5
1,500-3,000万円	11,081	10,636	-4.0	9,056	-14.9	43,569	36,171	-17.0	33,465	-7.5
3,000-5,000万円	7,239	5,520	-23.7	5,577	1.0	12,249	10,373	-15.3	10,207	-1.6
5,000万-1億円	2,584	2,310	-10.6	2,801	21.3	5,614	4,810	-14.3	4,980	3.5
1-3億円	462	495	7.1	685	38.4	1,798	1,609	-10.5	1,610	0.1
3-5億円	27	31	14.8	42	35.5	107	91	-15.0	133	46.2
5億円以上	19	14	-26.3	14	0.0	57	32	-43.9	36	12.5

資料：農林水産省「農林業センサス」

注：1) 「300万円未満」に販売なしは含まないため、全体と内訳の合計は一致しない

図表2 主な営農類型別の農業所得

単位：ha、頭、万円

		2005年	2010年	2015年	
水田作		水田作付延べ面積	1.3	1.5	1.7
		農業所得	42.4	47.5	52.6
	10ha以上	水田作付延べ面積	17.7	19.1	20.9
		農業所得	783.9	909.5	947.6
施設野菜作		施設野菜作付延べ面積	0.4	0.4	0.4
		農業所得	375.3	440.5	496.6
果樹作		果樹植栽面積	0.9	1.0	1.0
		農業所得	169.6	172.3	207.9
	3ha以上	果樹植栽面積	3.7	3.9	4.1
		農業所得	511.7	474.5	700.9
酪農		搾乳牛月平均使用頭数	37.0	41.6	44.2
		農業所得	752.6	720.0	1,054.2
肥育牛		肥育牛月平均使用頭数	90.0	96.9	103.2
		農業所得	769.3	391.2	1,243.2

資料：農林水産省「農業経営統計調査 営農類型別経営統計（個別経営）」

注：1) 1経営体当たり

2) 営農類型は、最も多い農業生産物販売収入により区分した分類。なお、水田作は、稲、麦類、雑穀、豆類、いも類、工芸農作物の販売収入のうち、水田で作付した農業生産物販売収入

図表3 農産物販売金額規模別・農産物売上高1位の出荷先別の販売農家数割合（2015）

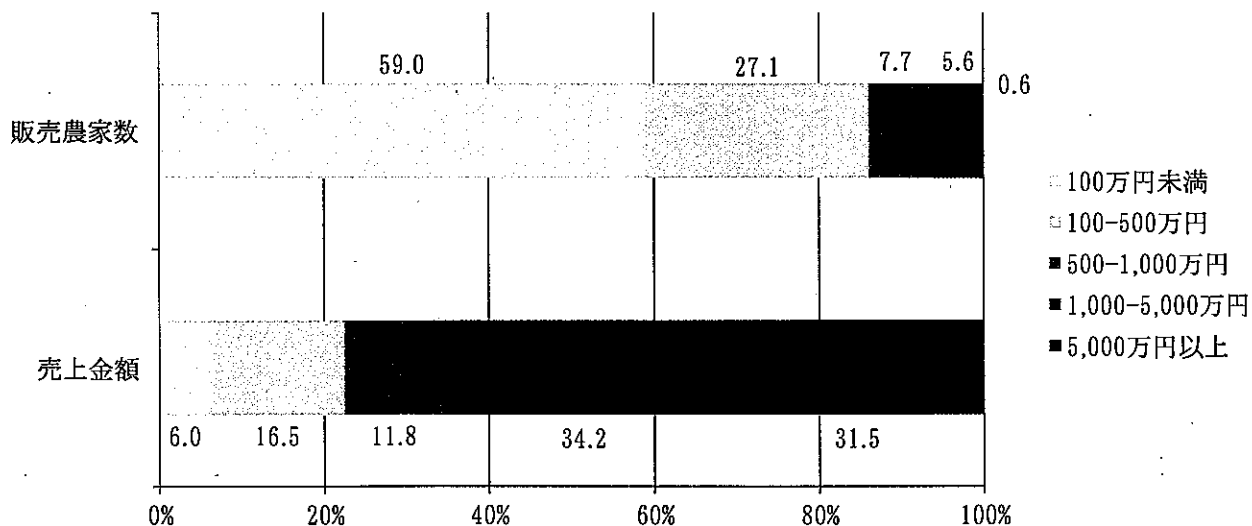
単位：%

	農協	農協以外の 集出荷団体	卸売市場	小売業者	食品製造業・ 外食産業	消費者に 直接販売	その他
300万円未満	67.0	8.2	4.4	5.1	1.3	9.5	4.4
300-700万円	64.6	9.6	11.9	3.3	1.5	7.6	1.5
700-1,500万円	64.6	9.8	12.9	3.1	1.6	6.4	1.6
1,500-3,000万円	67.7	11.0	11.2	3.1	1.4	4.0	1.7
3,000-5,000万円	71.7	10.7	9.2	2.8	1.7	2.3	1.6
5,000万-1億円	67.5	13.4	9.6	3.3	2.9	1.4	1.9
1-3億円	56.6	16.8	13.3	5.1	4.8	0.6	2.8
3-5億円	45.7	18.9	20.0	5.1	5.7	1.1	3.4
5億円以上	44.0	16.0	24.0	4.0	4.0	4.0	4.0

資料：農林水産省「2015年農林業センサス」

- 注：1) 割合は、農産物を販売した販売農家数に対するもの  
 2) 「300万円未満」に販売なしは含まない

図表4 農業生産関連事業売上規模別の販売農家数と売上金額割合（2015）



資料：農林水産省「2015年農林業センサス」（組替集計）を基に作成

- 注：1) 農業生産関連事業に消費者への直接販売は含まない  
 2) 「100万円未満」に売上金額なしは含まない  
 3) 売上金額は、各農業生産関連事業売上規模階層の中位層×各階層の販売農家数により推計